



倉 幼 だ よ り

令和7年1月7日

文責

倉賀野幼稚園長

阿久澤 一広

倉賀野幼稚園の目指す子ども像 (輝く瞳、光る汗、笑顔で挨拶する子)



明けましておめでとうございます！



今年も子どもたちにとって充実した一年となりますように！！

輝かしい新年を迎えました。倉賀野幼稚園の子どもたち一人一人にとって、今年が素晴らしい一年となるよう教職員一同、精一杯の努力を積み重ねてまいります。保護者の皆様、今年も子どもたちの輝く笑顔のためにご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

本日、3学期の始業式を無事に迎えることができました。12日間にわたる冬休みでしたが、子どもたちが大きな事故に巻き込まれたり、病気やけが等で入院をしたりすることなく、全員が健康・安全に有意義な冬休みを過ごすことができましたようです。このことは保護者の皆様のお陰と心より感謝しております。

さて、本日より50日間の3学期が始まりました。3学期は、学年のまとめを行うとともに次年度への準備をする大事な学期となります。園では、昨年末に行いました「倉賀野幼稚園をより良くするアンケート」の結果をもとに、保育や教育活動全般を通しての成果の継続を図るとともに、課題を改善するために為すべきことをしっかりと押さえ、子どもたちにとって実りの多い学期にしたいと考えています。園の目指す子ども像である「輝く瞳、光る汗、笑顔で挨拶する子」の育成を目指し、3学期も子ども主体の生活や遊びを含めた保育や教育活動に万全を期す所存です。保護者の皆様、3学期もご理解とご協力のほどよろしくお願いいたします。

巳年のスタートに思うこと～子どもたちの**笑顔**のために～



2025年の干支は「巳（み：へび）」です。「巳」は、古くからさまざまな意味をもつ生き物として捉えられてきました。インドでは白蛇が金運の神である弁財天の化身とされ、日本文化も大きく影響を受けています。そのため、へびの抜け殻やへび革の財布などは、金運を引き寄せるアイテムとして知られています。さらに「巳」には、「新しく生まれてくる」「将来・未来がある」といった意味もあります。これは、へびが定期的に脱皮を繰り返すことに由来し、生命力や再生、変化と進化の象徴とされているからだそうです。

また、2025年は十干では「乙（おつ：きのと）」にあたるため「乙巳（きのとみ）」の年となります。「乙」は、十干の2番目で木の要素をもち、草木がしなやかに伸びる様子や横へと広がっていく意味を表します。「巳」が脱皮を繰り返すことから再生や進化のシンボルともされているため、「乙巳」の年は、**「再生や変化を繰り返しながら柔軟に発展する」**と考えられ、進歩や成長に繋がるよい年になると信じられています。

さて、今年も本園では、子どもたち一人一人が確実に進歩と成長を遂げることができるようになるとともに、将来への夢や希望を抱かせることを使命と捉え、日々の保育や教育活動に全力で取り組んでまいります。毎日の生活や主体的な遊びを通しての成功体験による満足感や充実感、試行錯誤から失敗を成功に導く達成感、友達やみんなの役に立ったという自己肯定感や自己有用感等を、今年も子どもたちがより多く味わえるようにしたいと考えております。進歩や成長を目指して新たなことへのチャレンジに最適な「乙巳」の年がスタートしました。本年が、子どもたちにとって笑顔溢れる充実した年になることを心より願っています。

